

2010年2月2日

FoE Japan「スタバ・ウォッチャー2009」

マグカップの使用推進を求めスターバックスコーヒー864店舗に寒中見舞い

本日、環境 NGO FoE Japan (フレンズ・オブ・ジ・アース・ジャパン)は、スターバックスコーヒージャパンの国内全 864 店舗に対し、マグ使用の推進を求める「寒中見舞い」を送りました。

FoE Japan は、廃棄物の発生抑制のポテンシャルが大きい分野であるファストフード、コーヒーショップチェーンの中で、特に影響力の大きいスターバックスコーヒーに対して、店内では使い捨て容器でなくマグなどのリユース容器で提供するよう、多くのユーザーとともに働きかけるキャンペーンを行ってきました。

今回の調査は、昨年 10 月から 11 月にかけて、同団体の有志約 30 名が、全店舗の約 2 割にあたる 164 店舗で、実際にホットドリンクを注文し、提供された容器と店員の対応を確認するかたちで実施されました。調査した店舗のうち、約 4 割が、マグで提供しましたが、まだ紙コップでの提供の比率が高いことがわかりました。

調査結果は、1月5日に、スターバックスコーヒージャパン本社に提出するとともに、FoE Japan のウェブサイトにて公開しましたが、各店舗の店長や店員にも確認いただき、さらなるマグ推進に取り組んでいただくために、2月2日、全店舗に「寒中見舞い」はがきを発送しました。

FoE Japan は、スターバックスコーヒージャパン本社に対し、今回の調査結果とともに、
2010 年度以降の「マグ率」の野心的な目標設定
アイズドリンク用のリユース対応
を求めるメッセージを手渡しています。

【調査の詳細】 実施概要、都道府県別一覧、全調査結果ファイル等は下記からご覧いただけます。

<http://www.foejapan.org/waste/stb/100106.html>

【寒中見舞い内容】 別紙参照

【お問合せ】 国際環境 NGO FoE Japan www.foejapan.org

〒171-0014 東京都豊島区池袋 3-30-8 みらい館大明1F

TEL 03-6907-7217 FAX 03-6907-7219 E-mail tsukaisutezero@foejapan.org

廃棄物政策担当： 瀬口、吉田

別紙

FoE Japan からスターバックスコーヒージャパン各店舗にあてた寒中見舞い

下記のはがきを、全国のスターバックスコーヒージャパン各店舗(全 864 店)に送付しました。

スターバックスコーヒージャパン
各店 店長・パートナーのみなさま

寒い冬はマグで飲むおいしいコーヒーに心も体も温まります。
この度、スタバ愛用者有志が、全国164店舗で、ホットドリンク注文時の
マグの使用状況を調査いたしました。
調査結果は本社に提出し、以下のウェブサイトでも公開しております。
<http://www.foejapan.org>
貴店におかれましてもより一層のマグ利用の推進を期待しております。

2010年1月
国際環境 NGO FoE Japan
スタバ・ウォッチャー2009 一同



スターバックスコーヒージャパン POST CARD
各店 店長・パートナーのみなさま

寒い冬はマグで飲むおいしいコーヒーに
心も体も温まります。

この度、スタバ愛用者有志が、全国164店舗で、
ホットドリンク注文時のマグの使用状況を調査
いたしました。
調査結果は本社に提出し、以下のウェブサイト
でも公開しております。
<http://www.foejapan.org>

貴店におかれましてもより一層のマグ利用の推
進を期待しております。

2010年1月

国際環境NGO FoE Japan
スタバウォッチャー2009 一同

〒171-0014 東京都豊島区池袋3-30-8
tel: 03-6907-7217
tsukaisutezero@foejapan.org



ウォッチャーが調査した店舗宛には、
取組状況に応じてスタンプも押しました